

## 西ドイツの“救助活動”を描く切手

平岩道夫(切手評論家)



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

郵政省では、9月27日に“国際防災の10年”にちなむ62円切手1種を発行し、話題を賑わせている。

国際連合では、1990年代を「国際防災の10年」とし、国際協調行動を通じ、全世界、特に開発途上国における自然災害による人命の喪失、財産の損失および社会的、経済的混乱などの被害の軽減を図る旨の決議を採択した。

切手の意匠は、“丘と家”で災害のない平穏な風景をイメージした変わりダネ。

変わりダネ——といえ、西ドイツでは1970年に、さまざまな救助活動の様子を描いた6種のユニークな図案の切手を発行しているので、紹介してみたい。

写真①、5 pf = 熔断による救助の様子を描いた切手、1970年9月21日発行。

写真②、10 pf = 登山者の遭難に関連し

て、山岳救助の様子を描いた切手、1970年9月21日発行。

写真③、20 pf = 世界的に問題を投げかけている高齢者の看護の様子を描いた切手。1970年6月18日発行。

写真④、30 pf = 火災現場での消防士による消火活動の様子を描いた切手。1970年6月18日発行。

写真⑤、50 pf = 交通事故現場で、負傷者の救助活動に励む様子を描いた切手、1970年9月21日発行。

写真⑥、70 pf = プール、川や海などでの水難救助の様子を描いた切手。1970年9月21日発行。

参考までに、切手に描かれている数字5、10、20、30、50、70(額面)の後のpf.とは、同国の通貨の単位であるpfennig=つまり、ペニヒを略したものだ。